

## 第843回宮城県教育委員会定例会日程

日 時：平成25年7月16日（火）午後1時30分から  
場 所：県行政庁舎 16階 教育委員会会議室

- 1 出席点呼
- 2 開会宣言
- 3 第842回教育委員会会議録の承認について
- 4 第843回教育委員会会議録署名委員の指名
- 5 教育長報告
  - (1) 大川小学校事故検証委員会の「中間とりまとめ（案）」等について (義務教育課)
- 6 専決処分報告
  - (1) 職員の人事について (総務課)
  - (2) 第341回宮城県議会議案に対する意見について (総務課)
- 7 議 事
  - 第1号議案 宮城県教育委員会委員の辞職の同意について (総務課)
  - 第2号議案 県立高等学校将来構想審議会委員の人事について (教育企画室)
  - 第3号議案 職員の人事について (教職員課)
  - 第4号議案 宮城県スポーツ推進審議会委員の人事について (スポーツ健康課)
  - 第5号議案 宮城県社会教育委員の人事について (生涯学習課)
  - 第6号議案 宮城県美術館協議会委員の人事について (生涯学習課)
- 8 課長報告等
  - (1) 平成26年度県立高等学校組織編制計画について (高校教育課)
  - (2) 平成26年度公立高等学校入学者選抜について (高校教育課)
  - (3) 平成25年度公立高等学校入学者選抜学力検査の分析結果について (高校教育課)
- 9 資料（配付のみ）
  - (1) 平成25年3月高等学校卒業者の就職内定状況について (高校教育課)
- 10 次回教育委員会の開催日程について
- 11 閉会宣言

## 大川小学校事故検証委員会の「中間とりまとめ（案）」等について

## 1 第3回大川小学校事故検証委員会の概要

## (1) 開催日時及び場所

平成25年7月7日（日） 午後1時から午後4時30分まで  
宮城県石巻合同庁舎 5階 大会議室

## (2) 「中間とりまとめ（案）」について

## ① これまでの経緯と位置づけ

- イ. これまで、調査委員を中心に作業チームの打合せを合計8回開催し、石巻市教育委員会をはじめとする関係機関から資料・情報等を収集した。関係者からの聴き取りは、延べ72人で総時間数は約65時間である。
- ロ. 今回の「中間とりまとめ」は、主に「事前対策」と「事故当日の状況」に関してとりまとめたものである。
- ハ. 現時点で確認された情報については、不確実性が残り現時点で「事実」と認定することが困難であるもの、公表することにより今後の調査に影響するおそれがあるものを除き、原則として全て記載する。

## ② 事前対策に関する情報

- イ. 大川小学校における近年の防災訓練においては、マニュアル上では記載のある津波への対応について検討・実施されていなかったものと考えられる。
- ロ. 第二次避難先である校庭に危険が迫った場合には、第三次避難先として「近隣の空き地、公園等」と記載があったが、具体的な場所及び避難経路などについての記載はない。
- ハ. 石巻市の「防災ガイド・ハザードマップ」によれば、大川小学校は、津波の予想浸水域から外れており、津波の際の避難所として示されていた。
- ニ. 平成21～22年度においては、宮城県・石巻市教育委員会の主催する学校防災関連の研修に、事故当時大川小学校に勤務していた教職員が少なくとも1名は参加していた。
- ホ. 教職員13名中8名が大川小学校での勤務経験年数2年未満であり、教職員の多くは、学校周辺の地域の状況（地理的条件、災害履歴、社会環境等）について、必ずしも熟知していなかった可能性が考えられる。
- ヘ. 平成11～22年度に大川小学校に在籍したことのある教職員へのアンケート調査では、回答した20名中18名が、津波に対する不安について「あまり心配していなかった」「全く心配していなかった」と回答した。
- ト. 石巻市の地域防災計画では、市内64校の小中学校のうち津波予想浸水域の範囲内にあるとされていた学校は1校のみであり、残る63校は範囲外とされていたが、東日本大震災による津波では、これら63校のうち28校（44.4%）が浸水により何らかの被害を受けた。

### ③ 事故当日の状況に関する情報

- イ. 大川小学校付近において最初に津波が浸水した時刻は、おおむね15時30分～32分頃であったことが推定される。
- ロ. 大川小学校付近の津波の浸水高は10m近かったものと推定される。ただしこれは、津波の浸水高が最も大きかった時の値であり、児童・教職員などを襲った津波の第一波の浸水高であるとは限らない。
- ハ. 大川小学校に登校していた児童のうち、保護者等への引き渡しにより下校した児童は27名である。

### ④ 今後の検証予定

今後、事前対策や当日の避難行動等に関して、さらなる資料の収集や関係者への聴き取り、情報の精査を行い、それらを踏まえて、事故要因の分析と今後の再発防止対策の検討を行い、本年12月を目途に最終報告をとりまとめる予定である。

## (3) 「事後対応」について

「事後対応」に関する検証については、「関係当局が、事故・災害の対応として実施しなければならない諸活動」として事故直後の救出・救助活動や搜索活動など、「関係当局による被災者・遺族等の支援」として心のケアや保護者・御遺族等に対する説明責任など、2つの側面に分けて論点を整理し検討する。

## 2 御遺族への報告

平成25年7月20日（土）に石巻市河北総合支所において、児童及び教職員御遺族への報告会を開催し、第3回大川小学校事故検証委員会の主な内容として「中間とりまとめ」等について報告される予定である。

## 3 石巻市教育委員会と御遺族との話し合い

石巻市教育委員会との話し合いの継続を求める御遺族及び石巻市議会からの要請により、石巻市教育委員会は、平成25年8月4日（日）午後1時から石巻市河北総合センターにおいて御遺族との話し合いを実施する予定である。

宮城県教育委員会が進行役を務める。

## 4 行方不明児童の搜索

大川小学校の行方不明児童4名の搜索については、これまでも、石巻市が主体となって実施してきているものであるが、国及び県においても協力・支援を行っている。

現在は、石巻市河北総合支所が窓口となって、長面ため池（通称「蛇沼」）の搜索を県東部地方振興事務所の協力を得て実施しているところであり、今後とも、関係機関と連携して石巻市が行う搜索に可能な限り協力していく。

## 第3回 大川小学校事故検証委員会

日 時：平成25年7月7日(日)13時00分～

場 所：宮城県石巻合同庁舎 5階 大会議室

### 議 事 次 第

開 会

黙 祷

あいさつ

1. 「中間とりまとめ(案)」について

(1) これまでの経緯及び「中間とりまとめ」の位置づけについて

(2) 「中間とりまとめ(案)」について

2. 「事後対応」について

3. その他

閉 会

---

配布資料

配席図

資料1-1. これまでの経緯及び「中間とりまとめ」の位置づけ

資料1-2. 「中間とりまとめ(案)」

資料2. 「事後対応」について

※ 本資料については、株式会社 社会安全研究所のホームページ  
(<http://www.e-riss.co.jp/oic/pg76.html>) に掲載されております。

### 第341回宮城県議会議案に対する意見について

平成25年6月宮城県議会に追加提出された下記の予算外議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、知事から意見を求められたので、教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和31年宮城県教育委員会規則第12号）第3条第1項の規定により平成25年6月14日専決処分し、異議のない旨回答した。よって同条第2項の規定により報告する。

#### 記

##### 予算外議案

- ・知事等及び職員の給与の特例に関する条例
- ・知事等及び職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

平成25年7月16日提出

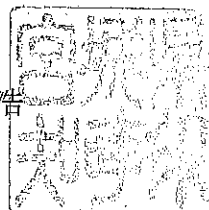
宮城県教育委員会教育長 高 橋 仁



財 第 5 7 号  
平成25年6月14日

宮城県教育委員会委員長 殿

宮城県知事 村 井 嘉 浩



第341回宮城県議会議案について（照会）

このことについて、下記議案を提出したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、貴委員会の意見を求めます。

記

予算外議案

- (1) 知事等及び職員の給与の特例に関する条例
- (2) 知事等及び職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

105  
25.6.14

### 第341回宮城県議会（定例会）提出予算外議案の概要【教育委員会分】

- (1) 議第164号議案 知事等及び職員の給与の特例に関する条例

知事等に係る給料並びに一般職に係る給料及び管理職手当を減額しようとするもの

施行 平成25年7月1日

所管 人事課, 教育庁総務課

○主な内容

- 1 対 象 知事等の特別職等, 一般職 (警察官, 教職員含む)
- 2 減額内容
  - 【特別職等】 給料 10%~12%
  - 【一般職】 給料 4.77%~9.77%
  - 管理職手当 10%
- 3 適用期間 平成25年7月1日から平成26年3月31日まで

- (2) 議第165号議案 知事等及び職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

新たに知事等及び職員の給与の特例に関する条例を制定することに伴い, 所要の改正を行おうとするもの

施行 平成25年7月1日

所管 人事課, 教育庁総務課

○主な内容

適用期間を「平成25年4月1日から平成27年3月31日まで」から「平成25年4月1日から平成25年6月30日まで及び平成26年4月1日から平成27年3月31日まで」に変更

## 平成26年度県立高等学校組織編制計画について

### 1 学級減の措置

生徒数の減少等に対応するため、次の3校において第1学年の学級数を1学級減とする。

#### （南部地区）

【 H 2 5 】

宮城県大河原商業高等学校定時制課程

普通科 2学級（80人）



【 H 2 6 】

宮城県大河原商業高等学校定時制課程

普通科 1学級（40人）

#### （栗原地区）

【 H 2 5 】

宮城県築館高等学校全日制課程

普通科 5学級（200人）



【 H 2 6 】

宮城県築館高等学校全日制課程

普通科 4学級（160人）

#### （本吉地区）

【 H 2 5 】

宮城県気仙沼高等学校全日制課程

普通科 7学級（280人）



【 H 2 6 】

宮城県気仙沼高等学校全日制課程

普通科 6学級（240人）



## 2 学科改編等

### (1) 宮城県松島高等学校

新県立高校将来構想第2次実施計画に基づき、日本三景「松島」の観光資源を学習素材として活用し、自己の生き方や在り方を考えさせながら、将来において観光産業やそれに関連する産業・業種に携わる人材を育成するため、松島高校に観光科を新設する。

- ① 「日本三景松島」を学習素材として活用
- ② 宿泊施設等での職業体験実習や観光ボランティア体験等多様な校外活動
- ③ 地域や大学と連携した教育活動

【 H 2 5 】

宮城県松島高等学校	
普通科	<u>5学級 (200人)</u>



【 H 2 6 】

宮城県松島高等学校	
普通科	<u>3学級 (120人)</u>
観光科	<u>2学級 (80人)</u>

### (2) 宮城県水産高等学校

新県立高校将来構想第2次実施計画に基づき、さらに魅力ある水産・海洋教育を実践するため、これまでの生産・加工に関する学習に加え、生徒の希望に応じて、フードビジネスや調理など流通・販売・消費を含めた水産業の6次産業化に向けた取組について幅広く学習できる体制を整備することにより、魚食文化の復活や水産物の消費拡大に貢献できる人材の育成を目指す。

- ① 石巻地域の魚食文化の復活と水産物の消費拡大のため、調理師を養成する教育課程を設置
- ② 水産業の6次産業化に関する取組の導入
- ③ 地域や大学と連携した教育活動

【 H 2 5 】

宮城県水産高等学校	
海洋総合科	<u>3学級 (120人)</u>
情報科学科	<u>1学級 (40人)</u>



【 H 2 6 】

宮城県水産高等学校	
海洋総合科	<u>4学級 (160人)</u>

### (3) 宮城県石巻工業高等学校

学科における学習の内容をより端的に示すため、次のとおり学科名称の変更を行う。

【 H 2 5 】

宮城県石巻工業高等学校	
機械制御科	2学級 (80人)
電気情報科	1学級 (40人)
化学技術科	1学級 (40人)
土木システム科	1学級 (40人)
建築科	1学級 (40人)



【 H 2 6 】

宮城県石巻工業高等学校	
機械科	2学級 (80人)
電気情報科	1学級 (40人)
化学技術科	1学級 (40人)
土木システム科	1学級 (40人)
建築科	1学級 (40人)

## 平成26年度公立高等学校入学者選抜について

## 1 募集定員

		平成26年度	平成25年度	増減
全日制課程	県立	14,040	14,120	-80
	市立	1,040	1,040	0
	合計	15,080	15,160	-80
定時制課程	県立	800	840	-40
	市立	200	200	0
	合計	1,000	1,040	-40
合計	県立	14,840	14,960	-120
	市立	1,240	1,240	0
	合計	16,080	16,200	-120
通信制課程 (美田園高校)	合計	500 ※1	500 ※1	0

※1 一期入学者選抜(春募集)の募集人数は、募集定員の90%(450人)  
二期入学者選抜(秋募集)の募集人数は、募集定員の10%(50人)

## 2 日程等

	前期選抜・連携型選抜※2	後期選抜	第二次募集
出願資格	志望する高等学校が事前に公表する「出願できる条件」を満たす生徒	前期選抜を受験していない生徒及び前期選抜に合格していない生徒	前期選抜、後期選抜のいずれにも合格していない生徒
実施日	平成26年2月4日(火)	平成26年3月6日(木)	募集定員に満たない高校で実施
実施内容	○3教科の学力検査 (国語・数学・英語) ○学校独自検査 (面接・実技・作文等から1つ以上実施)	○5教科の学力検査 (国語・社会・数学・理科・英語) ○面接や実技を実施する 場合がある	面接、実技、作文、学力検査(国語・数学・英語)のいずれか1つ又は複数を実施する 場合がある
合格発表	平成26年2月12日(水)	平成26年3月12日(水)	発表日は実施した高校で決定

※2 連携型選抜 連携型中高一貫教育を行っている、南三陸町内の3中学校(志津川中、戸倉中、歌津中)を対象として、志津川高校において実施

## 平成25年度公立高等学校入学者選抜学力検査の分析結果について

## 1 目 的

検査問題の妥当性を検討し、今後の問題作成に役立てること、また、検査結果から受験者の学習状況を把握し、中学校・高等学校における学習指導の参考とすることで、入学者選抜の改善に資する。

## 2 学力検査

- ① 前期選抜・・・国語，数学，英語の3教科
- ② 後期選抜・・・国語，社会，数学，理科，英語の5教科

## 3 受験状況

(単位：人)

	全日制	定時制	計
前期選抜	8, 455	185	8, 640
後期選抜	13, 361	377	13, 738

## 4 分析方法

全日制課程の受験者のうち、前期選抜では、25校200人、後期選抜では、50校400人の答案を抽出し、教科ごと、小問ごとにその状況を分析考察した。

## 5 分析結果

## (1) 得点分布

- ① 前期選抜・・・冊子1ページ
- ② 後期選抜・・・冊子21～22ページ

## (2) 各教科の概況

【前期選抜】		
国語	平均点 63.0点	漢字の読みは高い正答率，表現・構成を正しく把握する力，目的に応じて表現する力に課題
数学	平均点 48.0点	事象の考察に数学を活用する力，複数の事項を組み合わせて思考する力に課題
英語	平均点 56.2点	コミュニケーション表現は高い正答率。文章の内容を読み取ったり，考えや気持ちを表現したりする力に課題
【後期選抜】		
国語	平均点 50.4点	内容や表現を比較し相互に関連付けて読む力，目的や条件に応じて適切に表現する力に課題
社会	平均点 54.2点	複数の資料から読みとった情報を関連付けて思考し，表現する力に課題
数学	平均点 45.2点	直観的な見方や得られた情報を深め考察し表現する力に課題
理科	平均点 44.1点	複数の基本事項を関連付けて考え，表現していく力に課題
英語	平均点 53.4点	コミュニケーション頻出表現の定着度は高いが，文章の内容を読み取ったり，理由を説明したりする問題には課題

平成25年度

公立高等学校入学者選抜  
学力検査の分析結果

宮城県教育委員会

## ま え が き

公立高等学校の入学者選抜に関しては実施回ごとに改善を進め、学習指導要領の趣旨に即した学力検査問題となるよう内容等の工夫・改善に努めてきているところである。

今回の平成25年度入試では、宮城県で初めてとなる前期選抜及び後期選抜の2つの学力検査を実施した。

本報告は、平成25年度宮城県公立高等学校入学者選抜学力検査の平成25年2月1日に実施された前期選抜及び平成25年3月7日に実施された後期選抜のそれぞれの結果について、以下の二点を目的として、分析及び考察を示したものである。

- 1 検査問題の妥当性を検討し、今後の内容・形式等の改善に役立てる
- 2 受験者の学習成果の実態を明らかにし、県下中学校の学習指導上の留意点を考察する

なお、全日制課程を受験した者のうち、前期選抜の受験者の中から200人、後期選抜の受験者の中から400人をそれぞれ抽出標本とし、教科ごと、小問ごとの正答及び誤答等の状況を分析し考察した。記述問題では正答率に加え、得点率を示している。また、まとめるに当たり、新しい試みとして今回は抽出標本を中学校の学習成果から3つの段階に分類し、それぞれの得点率を示している。検査問題を介して、中学・高校の双方にとって今後の学習指導の参考となるように努めた。

本報告を是非御活用いただきたいと願う。

平成25年7月

宮城県教育委員会

# 目 次

## 前 期

I 受験概況	1
II 出題の基本方針	1
III 学力検査の結果（全日制全教科受験者）	
1 総点， 2 各教科の成績， 3 各教科の得点分布	1
IV 各教科の分析	
1 標本の抽出， 2 分析の方法， 3 各教科の分析結果の概況	2
＜問題， 正答と配点， 正答率・無答率・得点率・その他， 出題のねらいと内容・結果の考察＞	
国 語	3
数 学	9
英 語	15

## 後 期

I 受験概況	21
II 出題の基本方針	21
III 学力検査の結果（全日制全教科受験者）	
1 総点， 2 各教科の成績， 3 各教科の得点分布	21
IV 各教科の分析	
1 標本の抽出， 2 分析の方法， 3 各教科の分析結果の概況	23
＜問題， 正答と配点， 正答率・無答率・得点率・その他， 出題のねらいと内容・結果の考察＞	
国 語	24
社 会	30
数 学	36
理 科	42
英 語	48

## 第843回 宮城県教育委員会定例会

### 課長報告（3）

「平成25年度 公立高等学校入学者選抜学力  
検査の分析結果」の別冊資料については、

著作権に関わる内容が含まれているため、イン  
ターネット上での公開は行っておりません。

別冊資料を御覧になりたい方は、

宮城県庁 地下1階 県政情報センター

（宮城県仙台市青葉区本町3-8-1）

または、

県合同庁舎内 地方県政情報コーナー

にて閲覧することができます。

## 平成25年3月高等学校卒業者の就職内定状況（6月末現在）について

	H24.9月末	H24.10月末	H24.11月末	H24.12月末	H25.1月末	H25.2月末	H25.3月末	H25.4月末	H25.5月末	H25.6月末	前年同月	増減
内定率	32.9%	59.1%	78.8%	87.4%	91.6%	96.2%	98.5%	99.0%	99.3%	99.3%	98.8%	0.5%
男子	36.0%	61.5%	80.8%	89.5%	93.3%	97.3%	99.0%	99.3%	99.6%	99.6%	99.1%	0.5%
女子	28.8%	55.9%	76.2%	84.7%	89.5%	94.8%	97.8%	98.7%	98.9%	99.0%	98.4%	0.6%
全国平均	—	60.9%	—	82.8%	—	—	95.8%	—	—	—	—	—

## 内 訳

卒業者	20,574	20,551	20,530	20,514	20,505	20,482	20,461	20,459	20,459	20,459	19,979	480	
進学希望者	15,322	15,387	15,442	15,481	15,448	15,429	15,380	15,368	15,368	15,370	14,961	409	
臨時的仕事希望者	36	47	71	99	150	197	245	250	249	252	292	▲ 40	
進路未定者	149	147	129	104	91	72	63	62	64	60	78	▲ 18	
就職希望者	5,067	4,970	4,888	4,830	4,816	4,784	4,773	4,779	4,778	4,777	4,648	129	
内 訳	県内	4,257	4,207	4,132	4,070	4,059	4,038	4,029	4,031	4,029	4,028	3,589	439
	県外	810	763	756	760	757	746	744	748	749	749	1,059	▲ 310
	職安・学校紹介	4,198	4,179	4,185	4,180	4,151	4,115	4,093	4,093	4,090	4,089	3,948	141
	縁故・自営	259	277	288	293	307	321	331	342	344	344	446	▲ 102
	公務員	610	514	415	357	358	348	349	344	344	344	254	90
就職内定者	1,667	2,937	3,852	4,220	4,412	4,604	4,702	4,733	4,744	4,745	4,592	153	
内 訳	県内	1,264	2,369	3,187	3,523	3,696	3,871	3,960	3,987	3,996	3,998	3,538	460
	県外	403	568	665	697	716	733	742	746	748	747	1,054	▲ 307
	職安・学校紹介	1,617	2,770	3,441	3,734	3,855	3,987	4,038	4,054	4,061	4,062	3,906	156
	縁故・自営	50	95	135	176	230	283	321	335	339	339	437	▲ 98
	公務員	0	72	276	310	327	334	343	344	344	344	249	95
就職未内定者	3,400	2,033	1,036	610	404	180	71	46	34	32	56	▲ 24	
月間受験者数	3,722	1,170	1,138	405	199	161	100	22	12	5	23	▲ 18	

## 【概況】

- ① 6月末の就職内定率：99.3%（前年比0.5ポイント増）
- ② 就職希望者の割合：県内84.3% 県外15.7%（県外前年比7.1ポイント減）
- ③ 県内外の内定率：県内99.3%（前年比0.7ポイント増） 県外99.7%（前年比0.2ポイント増）
- ④ 内定者の割合：県内84.3% 県外15.7%（県内前年比7.3ポイント増）
- ⑤ 男女別の内定率：男子99.6%（前年比0.5ポイント増） 女子99.0%（前年比0.6ポイント増）
- ⑥ 学科別内定状況

	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	その他	総合学科
今年度	98.7%	99.3%	99.9%	100.0%	100.0%	99.0%	95.5%	100.0%
前年度	97.5%	99.6%	99.9%	99.7%	100.0%	100.0%	98.0%	99.6%

- ⑦ 安定所管内別内定状況

	白石	大河原	仙台	大和	塩釜	古川	石巻	築館	迫	気仙沼
今年度	98.7%	99.5%	99.2%	100.0%	98.2%	99.3%	99.6%	100.0%	99.5%	100.0%
前年度	98.1%	98.0%	98.6%	99.3%	97.8%	98.9%	99.7%	100.0%	100.0%	98.6%